



広報

No.287

～ 文教のまち西原 ～

にしはら

町の世帯・人口

(平成7年11月末現在)

世帯数	9,178世帯
人口	29,054人
男	14,750人
女	14,304人

11月の人口移動

出生	30件	死亡	7件
転入	112件	転出	75件
婚姻	27件	離婚	8件

編集・発行／西原町役場文化広報課(広報係) 西原町字嘉手苅112番地 ☎098(946)9846 印刷／(協)丸正印刷

写真提供：大城シルビア

とじて保存すると便利です

あけまして おめでとうございます。

西原町役場

町長 小川 恒政

副町長 翁 正良

収入役 謝 孟功

総務課長 我 正和

企画財政課長 上 正明

文化広報課長 城 間 美代子

町民課長 城 間 正一

福祉課長 上 地 安治

国民健康保険課長 福 城 昌安

税務課長 棚 原 盛光

保健衛生課長 平 正 輝

産業課長 宮 城 太郎

土木課長 稲 間 福太郎

都市計画課長 与 儀 政昌

区画整理課長 大 城 助彦

水道課長 大 城 助彦

西原町教育委員会

教育長 稲 福 恭助

教育総務課長 泉 川 利夫

生涯学習課長 吳 屋 清夫

学校教育課長 田 港 朝勝

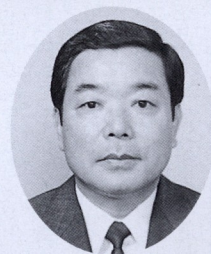
学校給食共同 宮 城 次郎

西原町農業委員会

委員長 佐久川 正信

事務局 佐久川 正信

ほか職員一同



西原町長
平安 恒政

年頭のあいさつ

”文教のまち”めざし

二十一世紀へ確かな一歩を

新年おめでとうござい

皆様には、平成八年の希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中は、町政の運営につきまして深いご理解と格別のご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は激動する内外情勢や厳しい財政状況の下ではありましたが、終戦から五十周年の大きな節目を迎え、第四十六回沖縄県植樹祭の本町開催、世界のニシハランチュの集い、第十回西原まつり、平和コンサート等を中心に各種記念事業を開催してまいりました。また、ハード事業においては継続事業である運動公園整備事業、土地区画整理事業、道路・排水等の各種事業をはじめ、水道事業・農業、商工業等の振興を図って参り

ました。さらに、マリン・タウン・プロジェクトにつきましては、二十一世紀に向けての重要プロジェクトでございますので町民のご理解とご協力を賜り、早急に事業着工ができるよう努力して参ります。

このように多くの各種施策が推進できましたのも、偏に国県をはじめ、町議会、町民、関係各位のご指導とご協力の賜であり、ここに改めて敬意を表し、感謝を申し上げます。

本年度は第二次町総合計画前期五ヶ年計画の最終年次に当たり、二十一世紀に向けた今世紀の総仕上げの最も重要な時期にさしかかっております。本年も引き続き重要プロジェクトを中心に教育環境の整備拡充、生活基盤及び産業基盤整備事業等、町民の福祉向上に向けて全力を傾注し、平和で、明るい、活力に満ちた「文教のまち」の実現に努めていく所存でございます。どうか、皆様には倍旧のご支援、ご協力を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。結びに当たり、迎えた子年が皆様にとりまして一層に飛躍発展の年となりますよう、益々のご健勝とご繁栄を祈念申し上げ、年頭のごあいさつと致します。

21世紀を創造する 人間性豊かな「文教のまち西原」

年頭のあいさつ



西原町議会議長 山岡 重典

町民の皆さん、明けましておめでとうございます。

皆様にはお元気で平成八年の新春をお迎えのことと心から喜び申し上げます。

昨年は町民各位の温かい御理解と御支援のもとに、平和で明るく豊かな「文教のまち西原」づくりをめざし、町民の期待に応えるべく議決機関として努力をして参りました。

戦後五十年も過ぎ、あの混乱と激動の時代を乗り越え、今日の繁栄を築かれたのも町民の英知と努力のおかげであり、私達は先人の足跡に学びつつ二十一世紀に向け町民が期待する町づくりのため、誠心誠意町民を代表する議会人としてがんばる所存であります。

議会は町行政の「具体的な政策の最終決定」と「行財政運営の監視」が使命であり、その職責を果すべく執行機関と相提携し町民のニーズに応じていきたいと思ひます。

終わりに町民各位のご多幸を祈念申し上げ年頭のあいさついたします。

西原町議会

議長 富春治
副議長 新垣常夫
議員 伊屋宜宣
伊屋幸子
仲松勤
城間信三
小波津善一
伊礼一美
大城盛孝
親泊輝延
城間盛安
新垣盛光
宮城秀功
与那嶺義雄
城間光雄
儀間信子
与那城章
前里光信
新川喜男
大嶺盛義
新田宗信
宮平宗輔

西原町議会議務局

事務局長 玉那覇三郎
ほか職員一同

あけまして おめでとうございます

(公職選挙法により皆様への年賀状が禁止されておりますのでご了承ください。)

平成七年のあゆみ

- ☆1月
 - 8日(日) ※第十回新春トリムラン(9:00、西原小学校)
 - ※第四回町民書き初め大会(9:00、町民体育館)
 - 13日(金) ※北海道根室市平成六年度北方少年少女沖縄訪問団が来町
 - 14日(土) ※平成七年ふれあい新春の集い(16:00、西原東中学校体育館)
 - 15日(日) ※平成七年成人式(13:30、町民体育館)
 - 17日(水) ※阪神淡路大震災(兵庫県南部地震)が起こる
 - 19日(木) ※「女性職員によるまちづくりの集い」を開催(19:00、町役場二階会議室)
 - 22日(日) ※沖縄戦終結五十周年記念県民遺骨収集(糸満市ほか)
 - 23日(月) ※町森林保全調査整備計画策定委員会(幸喜善福委員長) 町森林保全整備計画を答申
 - 29日(日) ※西原町役場職員採用試験(9:00、町中央公民館)
 - ※第四回県バウンデニス選手権大会が開催される(9:00、町民体育館)
 - 31日(火) ※受章(賞)祝賀会を開催(平良清仁氏・総理大臣監製褒章、安里昌男氏・教育者文部大臣賞、上亀直一氏・社会教育功労文部大臣賞、佐藤栄二君・障害児童絵画入賞労働大臣賞、19:00、町中央公民館)
- ☆2月
 - 1日(水) ※西原町教育委員会が「平成六年度地方教育費及び地方教育行政調査の実施」の功績で文部大臣表彰を受賞
 - 3日(金) ※町予防接種健康被害調査委員会委員への委嘱状交付式
 - ※平成六年度(第十次)学推協実践発表会(13:00、西原小学校)
 - 5日(日) ※職域バレーボール大会(9:00、町民体育館)
 - ※平成六年度町少年剣道なぎなた大会(9:00、西原小学校)
 - 6日(月) ※町女性団体連絡協議会(女団協)が「町長と語る集い」を開催(14:00、西原共同福祉施設)
 - 7日(火) ※町青少年健全育成協議会が児童生徒の「問題行動」で緊急役員会
 - ※平安恒政町長が日本赤十字社県支部を訪問、阪神大震災被災者への町民の義援金を手渡す
 - 9日(木) ※町カルチャーパーク構想検討委員会(眞榮城守定委員長)が平安町長に同構想の基本方針を中間答申
 - ※最上広域圏との児童生徒交流に西原町から八人が参加(十二日)
 - 13日(月) ※初の町商工業振興懇談会を開催(西原共同福祉施設)
 - 18日(土) ※第四十回県民コンサート(18:00、町中央公民館)
 - 19日(日) ※「おきなわマラソン」
 - 21日(火) ※平安町長が阪神大震災の被災地県人会等を訪問、町民からの義援金や激励の手紙を届ける(二十三日)
 - 25日(土) ※第十一回PTA実践研究大会(19:00、町中央公民館)
 - 26日(日) ※西原・那覇・浦添市踊まつり(9:00、町民体育館)
 - 27日(月) ※町高齢者サービス調整チーム委
- ☆3月
 - 1日(水) ※住民票における世帯主と続柄の記載方法が改正
 - 4日(土) ※公民館まつり(五日、10:00、町中央公民館)
 - 5日(日) ※第七回海邦国体記念バスケットボール大会(十二日、十九日)
 - 9日(木) ※西原FCが第八回JALカップの県代表として本大会(三月二十九日、宮崎県) 出場の報告
 - 10日(金) ※平成七年第一回町議会定例会(三十日)
 - 15日(水) ※呉屋秀信氏が西原中学校(小成善徳校長)に新しい校門を寄贈
 - 16日(木) ※「サンライズマリニシア西原」建設推進協議会総会(西原共同福祉施設)
 - 18日(土) ※第十一回町生涯学習振興大会(12:00、町中央公民館)
 - 19日(日) ※町立中学校卒業式
 - 23日(木) ※町立小学校卒業式
 - 24日(金) ※町立小・中学校修了式
 - 26日(日) ※町ヤング輝くまちづくり懇談会を開催(14:00、西原共同福祉施設)
 - ※平成七年度新入学児童生徒激励会(西原南小学校)
 - 27日(月) ※西原保育所、坂田保育所卒園式
 - ※西原東中学校男子バレーボール部が第十二回九州中学選抜優勝大会(熊本県)で三年ぶり四度目の優勝
 - ☆4月
 - 3日(月) ※城間一氏が町教育委員会委員に任命される
 - ※各行政区の事務担任者に委嘱状を交付(14:00、町役場)
 - 7日(金) ※町立中学校入学式
 - 8日(土) ※町保育連絡協議会平成七年度総会(町中央公民館)

- 10月(月) ※町立小学校入学式
15日(土) ※町婦人連合会平成七年度総会
(町中央公民館)
19日(水) ※前行政相談員の松原聡氏に総務
庁長官から感謝状
※町母子保健推進委員に委嘱状交付
※内間配水池落成式
25日(火) ※町普及事業連絡協議会が平成七
年度定期総会・創立三十周年記
念式典(西原共同福祉施設)
27日(木) ※平成七年度民生委員児童委員協
議会総会
28日(金) ※町赤十字奉仕団平成七年度総会
(町役場二階会議室)
※沖縄県地域史協議会が一九九五
年度総会・研修会
(町中央公民館)
☆5月
1日(月) ※公民館の新館長に下地郁子さん
が任命される
9日(火) ※平成七年度町学力推進協議会総会
10日(水) ※第一回町老人クラブ囲碁大会
(町社会福祉センター)
11日(木) ※春の全国交通安全運動バレード
12日(金) ※平成七年度教職員歓送迎会
(18:30、町中央公民館)
16日(火) ※平成七年度町人材育成会総会
(町役場二階会議室)
19日(金) ※西原南小学校(奥間輝夫校長)
水泳プール落成式
22日(月) ※平成七年度町青少年健全育成協
議会総会(町役場二階会議室)
23日(火) ※町心身障害児母子通園事業「あ
ゆみ」開園式
(10:30、西原東児童館)
24日(水) ※平成七年度町商工会通常総代会
(西原共同福祉施設)
25日(木) ※町献血推進協議会平成七年度総
会(町役場二階会議室)
26日(金) ※(社)町シルバー人材センター平
成七年度総会
27日(土) ※西原こどもまつり'96(町中央公
民館、町社会福祉センター)
28日(日) ※町心身障害児を育てる会平成七
年度総会(町社会福祉センター)
31日(水) ※町女性団体連絡協議会総会
(18:30、町中央公民館)
※第二十三回町老人クラブ大会
(町中央公民館)
☆6月
1日(水) ※第三十七回水道通間節水バレード
(13:30、町役場水道庁舎1町内)
4日(日) ※母子寡婦福祉会平成七年度総会
(町社会福祉センター)
6日(火) ※在宅老人介護支援センター開所
式(14:00、守れの里)
8日(木) ※町道路網及び水系整備計画検討
委員会(上間清委員長)が調査資
料の答申
13日(火) ※第六回町農家の集い
(町中央公民館)
20日(火) ※反戦平和写真展
(9:00、町中央公民館)
21日(水) ※平成七年度町交通安全推進協議
会総会(町役場二階会議室)
23日(木) ※平和講演会
(14:00、町中央公民館)
※「六・二三町平和コンサート」
(19:00、町民体育館)
27日(火) ※平成七年第二回町議会定例会
(二十九日)
28日(水) ※町老人クラブ連合会がグラウン
ドゴルフ同好会結成大会
(町民陸上競技場)
☆7月
2日(日) ※太平洋戦争・沖縄戦終結五十周
年記念事業 西原南小学校植樹
祭(10:00)
5日(水) ※女性行政講演会
(19:00、町中央公民館視聴覚室)
※町文化協会が平成七年度総会
(19:00、町中央公民館)
11日(火) ※学推協が地域懇談会
(各行政区公民館、13日)
13日(木) ※ひとり暮らし老人激励ボウリン
グ交流会
15日(土) ※第十五回町青少年健全育成町民
総決起大会
(13:30、町中央公民館)
※第一回児童館フェスティバル
(13:30、西原東児童館)
17日(月) ※平成七年度道路排水愛護デー
21日(金) ※ジュニアビースメッセンジャー
認定証交付式
23日(日) ※上原区民戦時避難追体験ツアー
を実施
28日(金) ※第七回親子で学ぶ戦争追体験平
和バスツアー
29日(土) ※「北海道・沖縄県ふれあいの翼」
の児童生徒と交流
☆8月
4日(金) ※町少年少女スポーツ大会
(キックベースボール、9:00、
町民陸上競技場)
5日(土) ※サワフジを囲んで西原を語るタ
ペ
(18:00、内間御殿前特設会場)
※子育て講演会
(15:00、町中央公民館)
7日(日) ※ジュニアビースメッセンジャー
派遣(長崎、十日)
※棚原で十二年ぶり大綱曳き
18日(火) ※西原東中男子バレーボール部が、
九州中学校体育大会で春夏通算
九度目の九州王者となり、その
報告のため来庁
19日(土) ※戦後五十年平和を考える女性フ
ォーラム(14:00、町中央公民館)
25日(金) ※第二回西原カップ九州高等学校
バレーボール大会'96
30日(水) ※第二回町地域自治活動発表会
(19:00、町中央公民館)
☆9月
2日(土) ※町少年少女水泳大会
※JAサンライズふれあい農園
「せえくまし農場六十二区画」が
開園
7日(木) ※町健康づくり推進協議会委員に
委嘱状を交付
9日(土) ※小那覇十五夜村遊びで組踊りが
五十四年ぶり復活、踊りの花笠
三段節が七十四年ぶりに復活上
演される
(16:30、同公民館前広場)
15日(金) ※第十二回敬老会
(14:00、町中央公民館)
17日(日) ※第十六回町陸上競技大会
(町民陸上競技場)
20日(水) ※平成七年第四回町議会定例会
(二十九日)
☆10月
1日(日) ※運動会
(西原南小、西原東小、西原小)
3日(火) ※「第三回女性リーダーの集い」
8日(日) ※西原東中学校学習発表会
※西原中学校体育祭
10日(火) ※いきいき健康フェスタ'96
(9:00、町民体育館、町民陸上
競技場)
14日(土) ※坂田保育所設立二十周年記念合
同運動会(9:00、町民体育館)
※合同教育講演会
(14:00、西原南小学校)
21日(土) ※第十回西原まつり
(町民陸上競技場、二十二日)
26日(木) ※平成七年度行政懇談会①
(19:30、坂田小学校体育館)
27日(金) ※終戦五十周年町戦没者追悼式
(14:00、西原の塔)
※平成七年度行政懇談会②
(19:30、西原小学校体育館)
31日(火) ※平成七年度行政懇談会③
(19:30、西原東小学校体育館)
☆11月
2日(木) ※平成七年度町敬老スポーツ大会
(グラウンドゴルフ、13:00、町
民陸上競技場)
5日(日) ※坂田小学校学芸会
11日(土) ※はなたまし祭り
(坂田小学校ほか)
14日(火) ※第二回世界のニシハランチュの
集い
(18:00、かねひで都パレス)
15日(水) ※県芸術祭移動展
(十九日、町民体育館)
※平成七年度行政懇談会④
(19:30、西原南小学校体育館)
22日(水) ※経営者サミット
(15:00、西原共同福祉施設)
24日(金) ※研究発表会(西原小学校)
※教育講演会(町中央公民館)
26日(日) ※第四十六回果樹樹祭
(13:15、町民陸上競技場)
☆12月
1日(金) ※町商工会設立二十周年同青年部
設立十五周年記念式典・祝賀会
(16:00、かねひで都パレス)
5日(火) ※研究発表会(西原中)
12日(火) ※平成七年第五回十二月定例議会
(十五日)
16日(土) ※町ボランティア連絡会結成大会
(14:00、町中央公民館)
18日(月) ※下水道住民説明会
(19:00、町中央公民館)
23日(土) ※小橋川公民館落成式・祝賀会
(15:00、同公民館)
25日(月) ※平成七年度町海外移住者子弟研
修生修了式及び関係者謝恩会
(18:30、西原共同福祉施設)
28日(木) ※官公庁御用納め
31日(日) ※第五回町二十四時間ソフトボ
ール大会(12:00、西原中学校)

住民本位の行政サービスを！

企業経営者六人が行政に提言――

初の「経営者サミット」を開催

町(平安恒政町長)では、「活かせ民間活力！人間性豊かな文教のまちづくりのために」をテーマに、十一月二十二日午後、西原共同福祉施設で「経営者サミット」を開催しました。

これは、たくましく成長していく企業経営者の経営手法に学ぶことにより、二十一世紀に向けた新たな自治体経営のあり方を模索し、自治体自らの主体性の確立を図り、个性的で魅力あふれたまちづくりを目指すことが目的。眞榮城守定さん(琉球大学助教授)をコーディネーターに、小波津健さん(三善建設社長)、上間恒義さん(拓南製鉄社長)、荷川取ツルさん(丸三ランドリー代表)、呉屋守将さん(金秀建設社長)、平山一義さん(沖縄鋳鉄工業社長)、奥浜進さん(共栄ハウス産業社長)の六名がパネリストとして発表しました。



△「経営者サミット」では、6人の企業経営者が行政に提言した

平安町長は「最小の経費で最大の効果を上げることが自治体運営の本旨です。これまでの枠にはまったものでなく、これからは柔軟性と創造性により一層求められる時代になるだろうと思います。このサ

ミットが、今後の自治体の在り方を共に考える契機になれば幸いです」と述べました。引き続き、富春治町議会議長の激励のあいさつがあり、コーディネーターの眞榮城さんの進行でパネルディスカッションに移りました。

小波津さんは「工業地域を早期に基盤整備してほしい。また、他の課との連携も図りながら西原ならではの特色を活かした業務を」、上間さんは「文教のまち」の具体的

イメージが描きにくく、分りづらい。職員のまちづくりへの熱意が十分に感じられない」、荷川取さんは「誰のための仕事なのか、職員一人ひとりが西原の看板を背負って立つ気概を」、呉屋さんは「民間企業は活力がないと生きて行けない。大切なことは人材の育成であり、研修する環境づくりである」、平山さんは「有力な企業が産業基盤の遅れから事業拡張ができず町外へ転出する状況が見られ

る。企業にも気配りを」、奥浜さんは「行政マンは誰のために仕事をするのか、どこに目を向けるのか常に考えてほしい。ボランティアや地域活動にも職員は積極的に参加を」など、それぞれ行政への提言を述べました。

行政関係者及び企業経営者ら約百人の参加者は、多くの厳しい提言や苦言をメモにとるなど熱心に聞き入っていました。

町民の優先雇用で、より地元になぞした企業へ

――町民優先雇用事業所連絡会議を開催――

町(平安恒政町長)主催による「町民優先雇用事業所連絡



△「町民の優先雇用で、町民、企業共に繁栄を」と開催された町民優先雇用事業所連絡会議

絡会議」が、十二月七日午後、西原共同福祉施設で開催され、町内の事業所や人事担当者ら三十人が参加しました。共催は町商工会(呉屋定子会長)。

同会議は、本町の新規卒業者、未就職の若者、心身障害者、母子家庭の方々などで町内在住者の優先採用を町内事業所に協力要請し、企業側に優秀な人材の育成と地元根差した企業として繁栄、発展

を期待し、豊かな活力にあふれるまちづくりに貢献してもらおうと、平成五年から毎年一回開かれているもの。

あいさつの中で平安町長は「町内在住者の優先雇用で、地元になぞした企業として、活力あふれるまちづくりに協力を」と述べました。引き続き、「最近の雇用失業情勢」と題する島袋常宏さん(那覇公共職業安定所所長)の講話がありました。意見交換では、景気の見通しや国の失業対策、雇用保険制度などが話し合われました。

民生委員・児童委員37名が決定

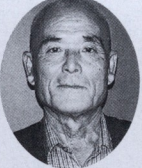
— 悩むより まず相談を —

員の一致改選に伴い行われたもの。民生委員・児童委員は、福祉行政の協力機関として位置付けられ、自主性・奉仕性・地域性の三原則に立った民間の奉仕者として、三年間の任期(今回は、平成七年十二月一日から平成十年十一月三十日まで)を努めます。職務は、一定の地域を担当し、住民の生活状態の把握、要保護者の保護指導、施設との連絡、その他の福祉関係の業務に協力すること等があり、児童福祉法に基づく児童委員も兼ねています。

悩みごとなどがあれば、お気軽に各行政区担当委員へご相談下さい。なお、委員は次の通り(敬称略)。

十二月八日午後、町社会福祉センターで、町から推薦された民生委員・児童委員三十七人に対して厚生大臣(平安恒政町長が代理)から委嘱状が交付されました。

これは、民生委員・児童委

 (幸地区) 比嘉 千代 九四五―七五六六	 (棚原区) 比嘉 照彦 九四六一―一九七八
 (幸地区) 翁 長 アヤ子 九四五―四二二〇	 (徳佐田区) 比嘉 成喜 九四五―五五三五
 (棚原区) 宮 城 幸子 九四五―七五〇三	 (翁長区) 森 川 世子 九四五―四二二二
 (小波津区) 伊 差 川 光 子 九四五―〇二三四	 (坂田区) 長 堂 定 雄 九四五―五五四八
 (我謝区) 小 橋 川 善 弘 九四五―三三九二	 (森川・千原区) 島 袋 ヨシ子 九四五―六六二二
 (兼久区) 奥 浜 末 子 九四五―八九七九	 (呉屋区) 呉 屋 定 子 九四五―六二〇五
 (我謝区) 小 川 貞 子 九四五―八〇四六	 (県営内間団地) 大 城 真 光 九四六―三二六四
 (県営西原団地) 比 嘉 京 子 九四六―四三九七	 (嘉手苺・掛保久区) 玉 那 覇 光 子 九四五―一七四七
 (主任児童委員) 大 城 常 子 九四五―四五三四	 (小橋川区) 大 嶺 ユキ子 九四五―四〇七六
 (主任児童委員) 久 手 堅 愛 子 九四五―四四一八	 (小那覇区) 外 間 都 子 九四五―〇八〇六
 (西原ハイツ区) 金 城 貞 昭 九四五―七二三七	 (津波古元義) 津 波 古 元 義 九四五―〇八六二
 (安室・桃原区) 比 屋 根 ヨシ 九四五―三三八	 (小那覇区) 外 間 惟 正 九四五―四八二六
 (与那城区) 玉 那 覇 香 代 子 九四五―一七〇七	 (西原台団地) 新 川 善 一 九四五―九五四〇
 (美咲区) 玉 那 覇 九四五―一六八〇	 (平園区) 米 須 美 代 子 九四五―一八七三
 (幸地区) 比 嘉 千 代 九四五―七五六六	 (翁長区) 比 嘉 照 彦 九四五―五五三五

主任児童委員とは、「児童福祉に関する事項を専門的に担当する児童委員」のことです。



△町役場玄関付近などで人権意識の普及高揚を図るパンフレット等の配布が行われた

人権週間でパンフを配布

那覇地方法務局と県人権擁護委員連合会では、12月6日午前、町役場玄関や小那覇交差点で、人権週間の広報パンフレット等の配布を行いました。

これは、1948年(昭和23年)12月10日に国際連合で採択された世界人権宣言を記念して定められた12月10日「人権デー(Human Rights Day)」を最終日とする一週間(人権週間)にちなみ、広く国民に人権デーの趣旨を訴えとともに人権意識の普及高揚を図ろうと行われたもの。

世界人権宣言採択47周年の今年は、「子どもの人権を守ろう」、「国際化時代にふさわしい人権意識を育てよう」、「部落差別をなくそう」、「女性の地位を高めよう」、「障害者の完全参加と平等を実現しよう」の4つを強調した啓発活動を展開しています。



△町商工会設立20周年・同青年部設立15周年記念式典の模様

町商工会が成人式、同青年部は15の春を迎える

町商工会(呉屋定子会長)設立20周年と同青年部(興儀博常部長)設立15周年を祝う記念式典が、12月1日午後、かねひで都パレスで行われました。

記念式典では、平安恒政町長、富春治町議会議長、喜納昌春県議会議員、赤嶺保助県商工会連合会会長(代読)、奥間常明商工会青年部連合会会長による設立記念の祝辞が述べられました。

また、歴代会長や歴代役員、青年部、職員の功労表彰も行われました。

引き続き記念祝賀会が行われ、町文化協会古典部会による余興などで、設立記念を祝いました。

なお、表彰を受けた方々は次の通り(敬称略)。

【商工会】▽4代会長・城間三郎▽副会長・新垣勇、小波津勇▽理事・小波津正行、崎原盛友、鳥袋義達、安次富長栄、慶佐次興和▽監事・小川孝【青年部】▽第4代部長・宮城辰三▽第6代部長・宇江城昌實【職員】▽崎原盛武



△アイマスクをつけての障害物リレー。
「真っ暗で1人ではとても歩けない。」

親子レクを通して、ハンディを持った人の立場を学ぶ

町社会福祉協議会(宮平吉太郎会長)と西原南小学校PTA(上里初枝代表)では、11月18日午後、親子でのレクリエーションを通して身体にハンディを持つ人々の立場を学ぼうと、町身障者協会や浦添市のサンアビリティーズうらそえ、シーサークラブらの協力を得て「親子レクリエーション」を行いました。同校4年生の親子約160名が参加して、車イスや白杖、アイマスクをつけての障害物リレーを体験したり、身体にハンディを持つ人々の車イスバスケットボールの試合などを見学しました。

また、上里直子さん(障害者自立生活研究実践室代表)の体験に基づいた講話もありました。

参加した親子からは「アイマスクをすると目の前が真っ暗で怖く、手をひいてくれないと歩けない」、「障害者というだけで、親の方が身構えてしまった」、「親子で障害に対しての関心を持つよう他校でも実施した方がよいと思う」などの意見や感想が聞かれました。



△最優秀賞を受賞した ちな けんさく君の作品

「南風原アーチ橋」図画で「ちな君」が最優秀

「南風原アーチ橋」図画(絵画)・写真コンテスト(主催:沖縄総合事務局南部国道事務所、共催:(社)沖縄建設弘済会、後援:西原町ほか)が、11月18日午後、ジャスコ那覇店2階で行われ、図画部門で本町のちなけんさく君(西原小学校1年)が最優秀賞を受賞しました。

図画部門は小学生・中学生の部に分かれ、590点の応募作品の中から見事、ちな君の作品が最優秀賞に選ばれました。

なお、町民の入賞者は次の通り(敬称略)。【図画部門(小学生)】▽最優秀賞-ちなけんさく(西原小1年)▽【社】沖縄建設弘済会理事長賞-城間真子(西原小4年)▽西原町長賞-みやぎふみや(西原小1年)▽佳作-屋比久美香(西原小5年)、とくむらまり(西原小1年)▽入選-平良文紀(西原小5年)、ひがまきこ(西原小1年)、おおやまりいな(西原小1年)、なかよしすみ(西原小1年)【写真部門】▽優秀賞-新里英治▽入選-与那城武旭



△結び織りや差し込み絵の実践コーナーで実際に作業を体験する子どもたち

はばたき共同作業所まつりIN'95

「はばたき共同作業所まつりIN'95」が、12月9日「障害者の日」、町社会福祉センターで開催されました。

これは、はばたき共同作業所の日頃の生活・学習の成果等を町民に広くアピールすることでスタッフの就労意欲を高めると町民との「共生の輪」を図ろうと開かれたもの。町社会福祉協議会（宮平吉太郎会長）の主催。

会場には、同作業所の作品展示や販売コーナー、結び織りや差し込み絵の実践コーナーなどの各種コーナーが設けられ、同作業所の活動内容をアピールしていました。

また、ダーツ投げやオセロボール投げなどのゲームコーナー、保護者による出店などもあり、訪れた町民も楽しみながら、障害者への理解を深めているようでした。

なお、同まつりに先立ち、はばたき共同作業所のスタッフから町役場へプランター12鉢の花の寄贈がありました。

グラウンドゴルフで心のふれあい

愛生園（金城吉夫施設長）では、12月9日午前、西原運動公園陸上競技場で、ふれあいグラウンドゴルフを行いました。

これは、「12月9日障害者の日」にちなみ、グラウンドゴルフを通して同施設の知的障害をもつ方々と一般町民との交流を図ろうと企画されたもので、10チーム57人が参加しました。

「あー、惜しい。もうちょい」と声を掛け合うなど、参加した園生たちも町民も和気あいあいと交流していました。



△町民とグラウンドゴルフを楽しむ園生たち

理髪サービスで、気持ちいい新年を

町社会福祉協議会（宮平吉太郎会長）では、県理容環境衛生同業組合西原支部（知念徳安支部長）の協力を得て、12月11日に、在宅寝たきり、虚弱高齢者や身体にハンディのある方を対象とした理髪サービスを行いました。

これは、ふだん外出の機会が少ない対象者と理髪を通して心のふれあいを図ることと対象者の家族の負担軽減が目的。

今回サービスを受けたのは、8人の方で、整えてもらった髪や髭に「これで気持ちよく年末年始が迎えられる」とみな喜んでいました。



△「正月ダンパチ（散髪）、上等やっさー」とあるおばあさん。

障害者の日とは

国連は、1981年の国際障害者年を記念し、長時間にわたって障害者問題についての認識を深め、その解決の方向等を考えるために、各国において「障害者の日」を制定するようすすめています。

日本では、国連のこの決議の趣旨に沿って、国際障害者年の決議の基本である「障害者の権利宣言」の日（12月9日）が最も適当な日であるとして、この日を「障害者の日」にしました。

1981年12月9日、東京の日本武道館で開催された国際障害者年中央記念集会において、全国民に向かって正式に「障害者の日」の宣言が行われました。

毎年12月9日には、全国各地でさまざまな行事が開かれ、障害者の表彰やキャンペーン活動が行われます。





△植樹祭には町内外から大勢の人々が参加

次代へ贈ろう 緑の郷土

——太平洋戦争・沖縄戦終結50周年事業
「県民100万本植樹運動」
第46回県植樹祭——

緑の美ら島をめぐして みんなで植えよう百万本

「みんなで植えよう百万本

緑は地球のたからもの」をテ

ーマに、第四十六回県植樹祭

(主催・県、(社)県緑化推進

委員会、共催・西原町)が、

十一月二十六日午後、西原運

動公園で開催されました。

同植樹祭には、県や国の関

係機関、各種団体、市町村、

町民ら六千人余が参加、緑の

郷土づくりを誓う大会決議を

採択し、参加者全員で記念植

樹を行いました。

式典で主催者あいさつした

大田知事(東門副知事代読)

は「緑の重要性を再確認し、

地球の緑づくりを沖縄から世

界に広げよう」と呼びかけ、

会場地である西原町を代表

し、平安恒政町長は「貴重な

緑を次の世代への財産として

大切に育て上げます」と誓い

ました。

引き続き米須小学校(糸満

市)緑の少年団の活動発表や

標語・作文・ポスター入賞者

の表彰が行われ、西原南小学

校緑の少年団の上原未央君と

大城美由紀さんが大会決議を
読み上げると、会場の大きな
拍手で採択しました。

また、会場内には標語・作

文・ポスター入賞作品の展示、

緑化推進運動のあゆみ展、木

のお医者さんコーナー、未来

へのメッセージボードなど緑

に関する様々なコーナーが設

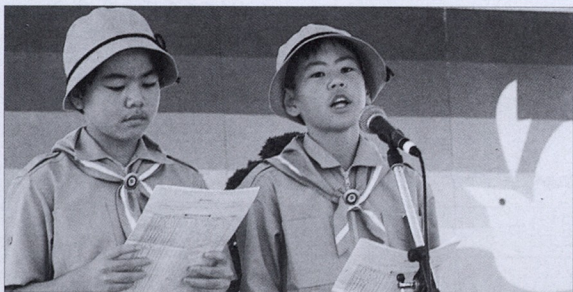
けられ、訪れた人々も緑の大

切さを再認識していました。

式典後には、参加者全員に

よるリュウキュウマツやガジ

ユマルなどの苗木十六種類約

△大会決議文を読みあげる西原南小・緑の少年団
上原未央君(右)と大城美由紀さん(左)

《大会決議》

緑は、私たちに多くの恵を与え、豊かな文化を培ってきました。
その緑が、今、私たちのまわりから失われつつあります。
私たちの住んでいる沖縄県も、先の戦争で尊い人間の生命ばかりでなく多くの緑を失いました。

私たちは、未来に向けてこのかけがえない緑を増やし、守り育て、次の世代に引き継ぐ必要があります。

今年は、太平洋戦争・沖縄戦終結50周年にあたります。

私たちは、その節目の年に「県民100万本植樹運動」の一環として開催される「第46回沖縄県植樹祭」に当たり次の決議をします。

- 1 私たちは、緑を増やし、守り育てる活動に努めます。
- 2 私たちは、緑に包まれたうるおいのある郷土づくりに努めます。
- 3 私たちは、平和な「みどりの美ら島」をつくり、次の世代に引き継ぐよう努めます。
- 4 私たちは、地球の緑づくりをここ沖縄から世界に広げるよう努めます。

平成7年11月26日

緑の少年団代表
西原南小学校緑の少年団

△記念植樹を行う
平安町長(右)ら。△県民100万本植樹運動(ポスター-中学校の部)
【特選】与儀清香さん
(西原中学校2年、写真向かって右から2番目)

【標語の部】《小学校の部・佳作》▽仲松広貴(西原東小六年)【作文の部】《高等学校の部・入選》▽佐和田義人(西原高校一年)【ポスターの部】《小学校の部・佳作》▽

とくむらまり(西原小一年)《中学校の部・特選》▽与儀清香(西原中二年)《同・準特選》▽高野麻希(西原中一年)《同・佳作》▽内間航太(西原中一年)

町史だより
—No.9—

町内井戸めぐり(2)

津花波のマカーガー

津花波公民館の前には、マカーガーという大きな井戸があり、ワンドゥーガーと呼ばれるようです。

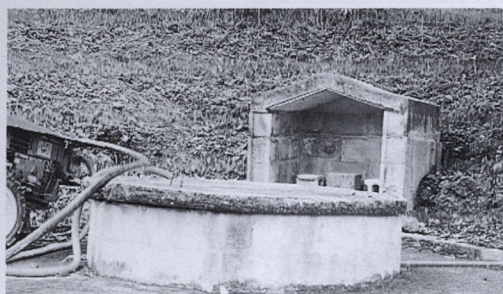
聞き取りによると、以前は井戸の形は四角形であったが、大正時代には現在の形をしていたとのこと。

津花波部落のウプガー(産井)でもあり、ウマチャーなどにはムラ御願が行なわれています。

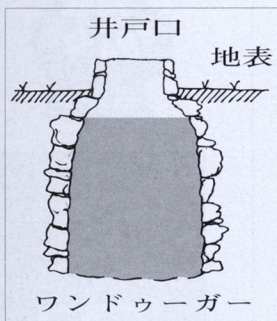
マカーガーは、井戸口の高さが一三六センチ、深さ六〇五センチという深い井戸です。

井戸の造りは、円形の布積みで、井戸底にいくにしたがつて幅が大きくなっています。

す。このような形態の井戸は、那覇市首里近辺によくみ



△津花波のマカーガー



みなさんも津花波公民館の前を通る機会がありましたら、ちよつとのぞいてみてください。でも、くれぐれも立派な石積みときれいな水にみとれてしまつて落つこちないように気をつけてください。

写真で見る戦後にしはらの五十年

『写真集にしはら』編集委員会を設置、検討

戦後五十年記念『写真集にしはら』編集委員会への委嘱状交付式と第一回編集委員会が、十一月三十日午後、町役場二階大会議室で行われました。

『写真集にしはら』は、戦後五十年という節目の年に、写真を通して本町の戦後から現在までの歩みをたどり、二十一世紀へ向けた「文教のまち」づくりを考える一つの契機にしようというものです。

各委員へ委嘱状を交付した後、平安恒政町長は「後世に残るような立派な写真集となるよう委員諸氏の協力を賜わりたい」とあいさつしました。引き続き第一回編集委員会が開かれ、委員の自己紹介、正・副委員長との互選、編集基本方針の検討、編集スケジュールの検討などが行われました。

委員の互選により委員長となった新川明氏は「町民の一人として、趣旨に沿った事業の遂行ができるよう協力したい」とあいさつしました。

なお、委員は次の通り(敬称略)。

▽委員長・新川明▽副委員長・屋良勝彦▽城間期一▽平良知二▽高嶺朝一▽小川良夫▽宮平正和▽大城助徳▽上間明

5氏の受章(賞)を祝い、町受章(賞)祝賀会を開催

町では、十一月二十一日午後、町中央公民館で町受章(賞)祝賀会を開催し、五氏の受章(賞)を祝いました。

受章(賞)者と、内容は次の通り(敬称略)。

▽北村伸治(元石垣島気象台長、気象業務功労で勲四等単光旭日章)▽新里吉一(新里耳鼻咽喉科院長、自衛隊協功労で藍綬褒章)▽金城幸三(金城組代表者、労働者の福祉向上・産業経済の振興発展の功労で黄綬褒章)▽呉屋秀信



△「感無量です」と平安町長と記念撮影に臨む受章(賞)者のみなさん(写真前列)。



△戦後50年記念『写真集にしはら』編集委員会のもよう

平成8年度 保育所(園) 入所児童募集のお知らせ

平成8年4月から保育所(園)に入所を希望する児童の受付をいたします。

保育所(園)は、その児童の保護者が、就労、出産、疾病及び病人の看護等の為保育ができない場合に保護者に代わって、お子さんを預かり保育することを目的とする児童福祉施設です。したがってどの家庭の子供も無条件に入所できるものではありません。

受付期間＝平成8年1月8日(月)～1月26日(金)まで

[土、日、公休日を除く、午前8時30分から午後5時まで。但し、午後0時から午後1時までは休憩時間のため受付できません。]

受付場所＝町役場(第3庁舎1階)福祉課

入所措置決定にあたっては、入所基準に該当するものの中から児童の家庭状況の調査等(実態調査を含む)のうえ、保育に欠ける程度の高い児童から募集人員に応じ入所を決定し、通知します。

申請書及び申請に必要な書類(様式)は、町役場福祉課に準備しております。

尚、保育所(園)名及び定員は右の通りです。

★詳しくは、町役場福祉課保育所係へお問い合わせ下さい。

☎ 945-5311 (内線123)

保育所(園)名	定員
西原保育所	60名
坂田保育所	90名
西原白百合保育園	90名
愛和保育園	90名
さざなみ保育園	90名
小川保育園	60名

お知らせ
でーびる



案内・募集
1月

国の教育ローン 年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一環として、厚生年金保険及び国民年金に十年以上加入している方が入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。

また、この貸付は、沖縄振興開発金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

〈融資金額〉学生・生徒一人につき

厚生年金保険加入中の方

百万円以内

国民年金加入中の方

五十万円以内

〈融資利率〉年三・二五%(平成七年十一月十一日現在)

〈返済期間〉八年以内(据置期間は在学期間内で最長四年)

(お申し込み・お問い合わせ先)

(社)沖縄県年金福祉協会

☎ 〇九八-八六六-六九五五

平成8年 西原町新春かきぞめ会

趣 旨

広く町民を対象に、年の初めの書き初めをとおして、書道を身近なものとしてとらえ、字を書く楽しみを育むことにより、心豊かな人間性の啓発と町民文化の高揚をはかる目的で行う。

主 催：西原町教育委員会

後 援：西原町文化協会書道部会

日 時：平成8年1月5日(金)午前9時～12時

会 場：西原町民体育館

参加対象：子どもから成人まで町民どなたでも参加できます。(書道用具持参)

課 題：児童・生徒は学校からの宿題。幼児および成人は自由課題。

会 費：無料

書き初め用紙(幼児は半紙)、筆、すずり、墨液、下敷、ぶんちん、古新聞紙、手拭いなどは各自で持参してください。お手本を希望の方は1枚につき100円を徴収します。

お問い合わせ先：西原町教育委員会生涯学習課

電 話 946-3655

※町中央公民館講座受講生募集※

カラーコーディネイト講座

好みだけで色選びをしていませんか？

目的にあった色選び、調和を考えた色選び等、日常生活の中（インテリアやファッションのカラーコーディネイト等）で生かせる色のしくみ、配色のテクニックについて学習し日常生活に活用させてみませんか。

1. 主 催：西原町中央公民館
2. 日 時：平成8年1月16日(火)～3月19日(火) 毎週火曜日
午後7時00分～9時00分 詳しい日程については右記日程表参照
3. 場 所：西原町中央公民館
4. 対象及び定員：一般町民40人
5. 講 師：上地和子先生（カラーアナリスト）
6. 受 講 料：無料（但し材料費5,000円／人は受講者負担です。）
7. 申込方法及び申込先

申込書に必要事項記入の上

西原町中央公民館（☎945-3657）上原・新垣・阿嘉まで

※受付期間 平成8年1月8日(月)～1月10日(水)

※但し申込者が多くて定員を越えた場合は、1月10日(水)受付終了後午後7時から第1研修室にて抽選を行います。

※抽選の結果については、抽選終了後に事務室前の掲示板に貼り出しますので各自で確認をしてください。

回	月日(曜)	講 座 内 容
1	1月16日(火)	★開講式 ★色のしくみ 色と光…物理学、生理学、心理学、美学の観点を通して…色相選作成…色の整理・色の位置・色の流れ補色関係をつかむ。
2	1月23日(火)	★補色残像現象について 色は対比現象を起こす。
3	1月30日(火)	★色の見え方、感じ方 暖色系と寒色系、興奮色と鎮静色、色と温度
4	2月6日(火)	★色が持つ基本イメージ(性質) 赤、黄、緑、青、藍、紫…有彩色 白、黒、灰…無彩色
5	2月13日(火)	★色名について 系統色名、固有色名、慣用色名、色のバリエーション ★トーン(色調)について イメージはトーンによってつくられる。
6	2月20日(火)	★基本配色の基礎 I 色 相…同一色相、類似色相、対称色相
7	2月27日(火)	★基本配色の基礎 II 色 調…同一トーン、類似トーン、対称トーン
8	3月5日(火)	★バランスのよい配色 配色テクニックのポイント
9	3月12日(火)	★色が伝える生活のイメージ ※例…ガジュアル、エレガント、ゴージャス、モダン、ダンディ、クラシック…
10	3月19日(火)	★インテリアの基本配色 ◎くつろぎと調和 ◎明るさと活気 ◎清潔感と機能性 ◎落ちつきと暖かさ ★閉講式

—北那覇税務署だより—

申告・納税の手続き等について、お分かりにならない点がありませんか？
北那覇税務署（☎八七七七）又は税務相談室（☎八六七六）にお尋ねください。

法定調書の提出期限は一月三十一日
給料、報酬、料金、利子、配当などの支払者は、支払先の住所、氏名、支払金額を記載した法定調書を税務署に提出することになっています。
法定調書は、一年間の支払分を取りまとめて提出するもので、提出期限は一部のものを除き、支払った年の翌年一月三十一日です。

平成七年分の還付申告書（給与所得者）受付中
確定申告をする必要のないサラリーマンでも、雑損控除や医療費控除、住宅取得等特別控除などを受けることができるときは、確定申告をすることによって源泉徴収された所得税が還付されます。還付をうけるための申告書は二月十五日以前でも提出することができま

平成8年

「ふれあい新春の集い」

- (1) 開催日 平成8年1月13日(土)
- (2) 時 間 午後4時～6時まで
- (3) 場 所 西原東中学校体育館
- (4) 会 費 1,000円
- (5) 共催団体 西原町・老人クラブ連合会
婦人連合会・区長会・商工会

◎申 込 先：西原町役場総務課

☎ 945-5011

'96 おきなわマラソン西原支部
「係員」募集

中部路を駆け抜ける「おきなわマラソン'96」の運営をあなたも手伝って見ませんか！

日 時：平成8年2月18日(日) 8:30～15:30
場 所：渡口交差点（40.3 Km）～ゴール
役 割：①救護係

- ② ゴール給水係
- ③ 交通整理係
- ④ 走路安全係

受付期間：平成8年1月10日(水)まで

※当日の弁当等は支部で準備します。

<申 込 先>

実行委員会西原支部（教育委員会 生涯学習課）

☎945-3655

1月の心配ごと相談所開設日（5日、10日、17日、24日、31日、毎週水曜日）
午後2時～5時、町社会福祉センター内 ☎945-3651

1月(Jan.) 行事・祭事予定

- 1日(月)○元旦
 4日(木)○御用始め
 5日(金)○心配ごと相談所
 (14:00~17:00、町社会福祉センター、10日、17日、24日、31日)
 ○平成8年西原町新春かきぞめ会(9:00、町民体育館)
 ○平成8年度西原町職員採用試験の受付(～19日、総務課)
 8日(月)○三歳児健診
 (H4.9.9～H4.10.8生れ、13:30～14:15、町社会福祉センター)
 9日(火)○リハビリ教室(13:30、町社会福祉センター、16日、23日)
 10日(水)○離乳食実習(乳児、13:30、町中央公民館)
 11日(木)○DPT(12か月～90か月児、13:00～13:45、町中央公民館)
 13日(土)○平成8年「ふれあい新春の集い」(16:00、西原東中学校体育館)
 14日(日)○新春トリムマラソン(9:00、西原小学校)
 15日(月)○成人の日
 ○平成8年町成人式(受付13:45、開式14:00、町民体育館)
 16日(火)○カラーコーディネイト講座(毎週火曜日、19:00、町中央公民館)
 18日(木)○1歳6か月児健診
 (H6.6.18～H6.7.18生れ、13:30～14:15、町中央公民館)
 20日(土)○第12回西原町生涯学習振興大会(13:00、町中央公民館)
 21日(日)○リサイクルの日
 26日(金)○研究発表会(坂田小学校)
 28日(日)○学芸会(西原東小学校)

お知らせでーびる

2月(Feb.) 行事・祭事予定

- 1日(木)○風疹(12か月～90か月児、13:30～14:30、町中央公民館)
 4日(日)○学芸会(西原小、西原南小)
 6日(火)○母親学級①(妊婦、13:30、町社会福祉センター、
 13日のみ町中央公民館、21日、27日)
 7日(水)○心配ごと相談所
 (14:00～17:00、町社会福祉センター、14日、21日、28日)
 8日(木)○DPT(12か月～90か月児、13:00～13:45、町中央公民館)
 9日(金)○三歳児健診(H4.10.9～H4.11.3生れ、13:30～14:15、
 町社会福祉センター)
 11日(日)○建国記念日
 12日(月)○振替休日

(※都合により日程変更もあります)

寄付・香典返し

(ありがたいございました)

▽在アルゼンチン町人会の呉屋盛尚さん、玉那覇義明さん、糸数良喜さんが、町人材育成会へそれぞれ二百ドル。

▽那覇市旭町二十七番地、金秀グループ(呉屋秀信会長)が、西原町老人クラブ連合会へ五万円。

▽宇屋九十七番地、小川カマドさんが、米寿祝いを記念して西原町社会福祉協議会へ五万円、町老人クラブ連合会へ五万円。

▽町出身ブラジル在の小波津

房子さんが、世界のウチナーンユ大会を記念して西原町社会福祉協議会へ一万五千元。

▽宇内間三十二番地、玉那覇功雄さんが、故母ヤエさんの香典返しとして西原町社会福祉協議会へ十万円。

▽宇与那城三百四十五番地の五、宮平多美子さんが、故母喜屋武茂子さん(池田八十番地)の香典返しとして西原町社会福祉協議会へ十万円。

▽宇与那城百六十八番地、宮平宗輔さんが、故養母マカトさんの香典返しとして西原町社会福祉協議会へ十万円。

“国保税 おさめて安心
うまんちゅの健康”

※1月は、国民健康保険税の7期分の納期です。
納期限内に自主納税に努めましょう。

1月10日は、110番の日です

- ピッ・ポッ・パッ・すばやいコール110番
 ○ゆつくりと相談ごとは#9110

警察では1月10日を110番の日と定め正しい110番の利用方法について皆さんのご協力をお願いすることにしました。

110番は県民に広く利用され、県民生活になくてはならないものとなっています。

しかし、この便利な制度も正しく使わないと警察活動が効果的なされないことがありますので正しい110番の利用を心掛けるようご協力お願いします。

沖縄県警察本部
浦添警察署

平成8年度 西原町職員採用試験実施要綱

一、職種区分 採用予定人員及び職務内容

職種	採用予定人員	職務内容
一般事務職	若干名	一般的な行政事務
幼稚園教諭職	1名	幼稚園教育業務
技術職	1名	技術関係業務

二、受験資格

(1)年齢 昭和四十二年四月一日以降生まれた者

(2)住所要件

平成七年十二月三十一日以前に西原町に住居登録をしたもので、引き続き住所を有する者

ただし、学校教育法に基づき学校に就学者の者で、就学のため一時的に町外に転出した者を含む。

(3)一般事務職 学校教育法による高等学校卒業(卒業見込みを含む)以上の学歴を有する者。若しくは同等の学力を有すると認められた者。

(4)幼稚園教諭職 教育職員免許法にもとづく幼稚園教諭免許状を有する者。

(5)技術職 イ、学校教育法による高等学校卒業(卒業見込みを含む)以上の学歴を有する者で、土木科の課程を修めた者。

ロ、土木施工管理技士(二級、二級)を有する者。または同免許の受験資格を有する者。

三、試験の日時及び試験場

平成八年一月二十八日(日)午前九時三十分、

試験場 西原町中央公民館

四、試験科目

(1)第一次試験

職種 試験科目

一般事務職 教養試験、事務適性検査、作文試験

幼稚園教諭職 教養試験、専門試験、作文試験

技術職 教養試験、専門試験、作文試験

(2)第二次試験……面接

(但し、第一次試験合格者のみ)

五、受験手続

(1)受付期間 平成八年一月五日(金)～一月十九日(金)

午前九時～午後五時(土曜、日曜、休日を除く)

(2)申込方法 所定の申込書に必要事項を記入し、総務課へ提出する。

(3)提出書類

イ、自筆履歴書

ロ、最終学校の卒業証明書(卒業見込み)……一通

ハ、住民票謄本……一通

ニ、所定の申込書(写真をはったもの)……一通

ホ、資格証明書及び免許の写し……一通

(幼稚園教諭免許の写し)

土木施工管理技士証明書の写し

六、その他詳細については、西原町役場総務課へお問い合わせください。

電話〇九八・九四五・五〇二・五〇三(総務課)

わたしたちは、だれにも親切にし、互いに助けあいましょう。(町民憲章)